

【保護者様向け評価表 集計結果のご報告】

平素より当施設をご利用いただき厚く御礼申し上げます。

今年1月に保護者様に配布致しました 評価表の集計結果をご報告させていただきます。

今回ご記入いただきました「ご意見」について 職員会議で改善策を話し合いました。

ご不明な点や心配な点についてご意見をいただいた保護者様と、「いいえ」を選択された保護者様には、個別に回答致しました。

今後も、ご不明な点やご要望などございましたら、職員にお伝えいただければと思います。

職員一同、利用者様にとって より良いサービスのご提供に努めて参ります。

職員の配置数や専門性は適切であるか。

→放課後等デイサービス・児童発達支援共に基準を満たしています。

現在、筑紫神社前校には6名の職員が在籍しています。1日あたり約4～6名の職員が勤務しています。

●管理者：山崎菜津子

●児童発達支援管理責任者：原真紀（保育士）

●児童指導員：案浦真澄（介護福祉士）・入江賢太・山口奨一郎（作業療法士）・前川洋乃

外部の施設との交流など様々な特性を持つ子どもと活動する機会があるか。

→昨年度に引き続き、感染対策を講じたうえで「はこでみフェスタ」や「はこでみラボ」などのご家族様参加型イベントを開催させていただきました。

利用児童のごきょうだい様にも沢山ご参加いただき、普段関わることのない方々と一緒に活動する機会になったのではないかと思います。

今年度は感染対策の緩和に伴い、科学館・博物館・ふれあい動物園・工場見学などの公共施設を利用するイベントを増やしました。

来年度も外部の利用者様とスペースを共有したり一緒に活動することで、公共のマナーを身につけていきたいと思っています。

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか。

→送迎時の申し送りや連絡帳を通じて、主にお子様の良い言動や変化についてお伝えするようにしています。

学校や関係機関との連携を図り支援を行っています。学校等との連携につきましてご要望がございましたらお知らせくださいませ。

ご家庭や学校での様子や、気になることなど、お子様の状況について今後も筑紫神社前校の職員にお知らせいただければと思います。

父母の会の活動の支援や保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。

→今年度は保護者会を4回開催させていただきました。保護者様からのご意見ご要望をもとに、進学や就労をテーマにした勉強会、はこでみフェスタ、座談会を行いました。毎月、ペアレントトレーニングやフォローアップも開催しています。

お子様との関わり方について学び合ったり、保護者様同士の親睦を深める機会になれば幸いです。今後も皆様のご参加をお待ちしています。

子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか。

→お子様や保護者様が不安に思われるようなことがある時は、その内容を詳しくお伺いし、一緒に改善策を考え、職員全体で実行し、

安心してご利用いただけるよう対応しています。気になることやご要望がございましたら、ご遠慮なくお知らせいただければと思います。

●苦情解決窓口担当者：原真紀 ●苦情解決責任者：山崎菜津子

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症予防マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。

→緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを作成し、職員間で共有しています。

利用しているお子様全員が避難訓練に参加できるように日程調整を行います。利用者様の安全確保ができるよう職員一同努めて参ります。

非常災害の発生状況に合わせた事業所の開校・休校・受け入れ等の判断基準を今後ホームページなどに掲載し具体的にお伝え致します。

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。

→火災・震災・不審者侵入を想定した避難訓練を年2回実施しています。筑紫神社前校では筑紫神社前公園を避難場所としています。

防災・防犯・交通安全についてクイズ形式で学習したり、消防署見学を通じて災害時にとるべき行動について理解を深める機会を設けています。

また、非常災害時の備え及び安全への配慮として、救急箱・消火器・飲料水・非常食・AED・防犯カメラ・モバイルバッテリーを各校備えています。

雪が降る場合は安全を考慮し時間を早めての送迎を行ったり坂道の少ないルートを選択して、減速走行します。

子どもは通所を楽しみにしているか。

→筑紫神社前校では土曜日や長期休暇の期間に外出活動を多く設けています。ご利用のお子様皆様が外出行事に参加できるよう、開催曜日も考慮し活動を取り入れています。筑紫神社前校での活動がお子様にとって魅力のある活動、心から楽しめる活動と思って頂けるよう支援を行っています。

又、お子様同士の関係性で不安に思う事を職員と一緒に話し改善策をみつけ楽しく通所できるよう努めています。

★今後も、お子様の良い言動をほめることで自己肯定感を高めたり、お子様の好きな活動を取り入れたり、不安に思う理由や改善策をお子様・保護者様・職員一緒に相談し合いながら、安心して通所できるよう努めて参ります。ご家庭でもお気づきの点がございましたら、職員にお知らせいただくと助かります。保護者様・お子様・職員一緒に居心地の良いはこでみを作っていけたらと思います。